

## ● 令和4年（2022年）の世界の主な火山活動

令和4年（2022年）に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）\*は以下のとおり。

### フンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ（Hunga Tonga-Hunga Ha'apai） トンガ王国 標高114m

1月15日に非常に大規模な噴火が発生し、噴煙の高さは少なくとも20km、おそらくそれ以上と推定される。噴火に伴って発生した津波で多くの島が被害を受け、5人（ペルーの海岸の2人を含む）が死亡し多数が負傷した。火口から70～100km離れた島々でも多量の降灰があり、空港が使用不能となった。また、海底ケーブルの切断によって国内外の通信が途絶した。日本沿岸でも津波が観測された。

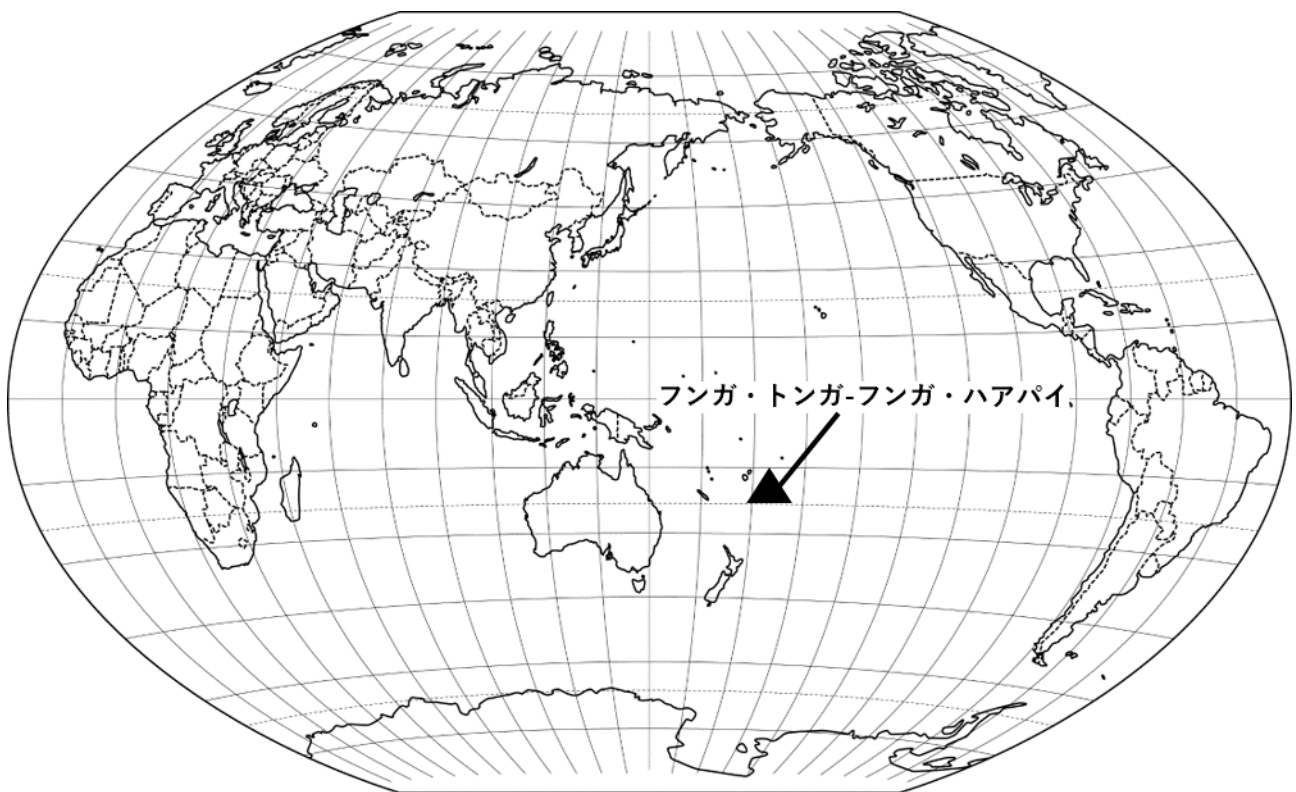


図 令和4年（2022年）に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” ([http://www.volcano.si.edu/reports\\_weekly.cfm](http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm))、ウェリントン航空路火山灰情報センター (<http://vaac.metservice.com/>)、トンガ王国政府 (<https://www.gov.to/>)、及び報道による。日付は全て現地時間。